

2025年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330332083	こども表現(音楽Ⅲ) Music for ChildrenⅢ	近江 秀崇			1	選択	3後期

科目の概要

DP②「専門的な知識と技能を身に付け、現代の子育て問題や教育再生に取り組むことができる」に対応し、本科目では、保育士・幼稚園教諭等として求められる音楽表現の基礎的な知識・技能の修得と共に、乳幼児の表現を支えるための感性を豊かにすることと、表現する子どもの理解として、乳幼児の音楽的表現の発達や、遊びや生活の中で表現が生成される過程について学ぶ。授業は、保育現場を想定しながら具体的な実践を通して学んでいくクラス授業と、ピアノ・弾き歌い指導を並行して展開する。

学修内容	到達目標
① 子どもの発達と音楽表現の関係を理解し、活用する。 ② 自らの表現力を高めるとともに、子どもの豊かな音楽表現を受け止める姿勢を身に付ける。 ③ 保育・教育現場で実践できる楽器の知識と演奏技術を身に付ける。	① 子どもの発達と音楽表現の関係を理解し、活用することができる。 ② 自らの表現力を高めるとともに、子どもの豊かな音楽表現を受け止める姿勢を身に付けることができる。 ③ 保育・教育現場で実践できる楽器の知識と演奏技術を身につけることができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	表現者として、自ら課題を見つけ解決に向かうことができる（楽曲の解釈）。
	働きかけ力	
	実行力	楽曲の解釈を基に表現の工夫を試み、楽譜を読み取り最後まで自信をもって歌うことができるよう、練習を重ねることができる。
考え抜く力	課題発見力	発表に向けて、演奏技術向上のための課題や、子どものイメージを引き出すための課題などを見つけることができる。
	計画力	
	創造力	発表において自分のイメージや思いが表現できたか振り返ることを通して、新たな表現する姿を描くことができる。
チームで働く力	発信力	自分のイメージや思いを歌や伴奏で表現し伝えるために、練習を重ねることができる。
	傾聴力	先生からの助言を受け止め、表現に活かそうと考えることができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	提出期限などのルールを守って行動することができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：
①井戸和秀/小林美実「こどものうた100 いろいろな伴奏で弾ける選曲」チャイルド本社
②大学音楽教育研究グループ「大学ピアノ教本 バイエルとチェルニーによる展開」教育芸術社
③今泉明美/有村さやか「子どものための音楽表現技術」萌文書林
④木村鈴代「新 たのしい子どものうたあそび現場で活かせる保育実践第二版」同文書院

参考文献：
①「幼稚園教育要領解説 平成30年」文部科学省
②「フルグミューター25の練習曲」全音楽譜出版社、他 ピアノの進度によって指示する。

他科目との関連、資格との関連

「こども表現（音楽Ⅲ）」は、専門分野の保育の内容・方法に関する科目の一部であり、礎となる知識・技能を学修する。また「こども表現（音楽Ⅲ）」は、「こども表現（音楽Ⅰ）」「こども表現（音楽Ⅱ）」における学修を基盤とし、その後に履修する保育内容領域表現に繋がる科目である。なお、本科目は、保育士資格及び幼稚園教諭一種免許と関連している。

学修上の助言	受講生とのルール
・授業を通して、「音楽とは何か」「豊かな音楽表現とは何か」を自分なりに考えていきましょう。 ・配布資料は講義ノートに合わせてまとめましょう。 ・実技を伴う科目なので、予習や復習をしっかりとしましょう。	・自由な表現を尊重しますが、他者を傷つける発言や、周囲に迷惑をかける行為は固く禁じています。 ・授業開始後の無断入退室はしないようにしましょう。 ・技術を習得する場面が多いため、予習・復習にかける時間をしっかりともち、毎回出席しましょう。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
				②				
				③				
	平常評価	小テスト	40	①	✓			ピアノ実技：模擬保育・試験（非常勤講師全員で採点し、合計点の平均を出す） ピアノの実技試験は第8回と第14回目の講義で実施する。 ・pisa型学力の評価方法について 知識の獲得（保育・教育現場で実践できるピアノと歌唱の知識・技術）：45% 知識の活用（獲得した知識・技術を活用し、子どもたちの前で表現することを意識した模擬保育と演奏）：45% 知識の解決（模擬保育の振り返りを行い、さらなる知識・技術の向上に向けて具体的な提案）：10%
				②	✓			
				③	✓			
		レポート	5	①				ピアノ実技・クラス授業：最終レポート提出
				②	✓			
				③				
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	45	①	✓			クラス授業：実技発表、作品提出 ・講義内で実施する手作り楽器の作品提出 ・さまざまな楽器を用いた合奏発表
				②	✓			
				③	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			（主体性）表現者として、自ら課題を見つけ解決に向かうことができる（楽曲の解釈）。 （実行力）楽曲の解釈を基に表現の工夫を試み、楽譜を読み取り最後まで自信をもって歌うことができるよう、練習を重ねることができる。 （課題発見力）発表に向けて、演奏技術向上のための課題や、子どものイメージを引き出すための課題などを見つけることができる。 （創造力）発表において自分のイメージや思いが表現できたか振り返ることを通して、新たな表現する姿を描くことができる。 （発信力）自分のイメージや思いを歌や伴奏で表現し伝えるために、練習を重ねることができる。 （傾聴力）先生からの助言を受け止め、表現に活かそうと考えることができる。 （規律性）提出期限などのルールを守って行動することができる。	
			②	✓				
			③	✓				
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
レポートを提出した上で、小テストと成果発表において保育・教育現場で実践できる楽器の知識を理解し、非常に高い演奏技術と表現力を発揮した場合に、S(秀)とする。 レポートを提出した上で、小テストと成果発表において保育・教育現場で実践できる楽器の知識を理解し、高い演奏技術と表現力を発揮した場合に、A(優)とする。	レポートを提出した上で、小テストと成果発表において保育・教育現場で実践できる楽器の知識を理解し、演奏技術と表現力の向上を目指し、その努力の成果を発揮した場合に、B(良)とする。 レポートを提出した上で、小テストと成果発表において保育・教育現場で実践できる楽器の知識を理解し、演奏技術と表現力の向上を目指し、その努力が認められた場合に、C(可)とする。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	クラス：＜オリエンテーション＞ ・受講ルールの確認 ピアノ：＜オリエンテーション＞ ・担当教員との打合せ（レベル確認と課題決定、指導時のルール等）岡本典子（0.1）杉山加保里（0.1）玉護眞理子（0.1）野々山雅子（0.1）松木梨花（0.1）	講義・演習	クラス： ・受講のルールを理解することができる。 ・本授業の振り返りを提出することができる。	クラス： （予習）「こども表現（音楽Ⅰ・Ⅱ）」において学修した内容を確認してくる。 （復習）学んだことを振り返り、ノートにまとめる。 ピアノ： （予習）「こども表現（音楽Ⅱ）」の最終曲を確認してくる。 （復習）次の課題曲を弾けるように練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	クラス：＜保育・教育現場で活用できる楽器①＞ ・保育・教育現場で活用できる楽器の概要と演奏方法 ・上記を用いた簡単な合奏 ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞ ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 岡本典子（0.1）杉山加保里（0.1）玉護眞理子（0.1）野々山雅子（0.1）松木梨花（0.1）	講義・演習・グループワーク	クラス： ・保育・教育現場で活用できる楽器の概要と演奏方法を理解し演奏することができる。 ・本授業の振り返りを提出することができる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス： （予習）保育・教育現場で使用される楽器について調べてくる。 （復習）学んだことを振り返り、ノートにまとめる。 ピアノ： （予習）レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 （復習）本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	クラス：＜ハンドベル①＞ ・ハンドベルを用いた合奏 ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞ ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 岡本典子（0.1）杉山加保里（0.1）玉護眞理子（0.1）野々山雅子（0.1）松木梨花（0.1）	講義・演習	クラス： ・ハンドベルの楽器の概要を理解し、正しく鳴らすことができる。 ・本授業の振り返りを提出することができる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス： （予習）ハンドベルの楽器の概要や保育・教育現場での活用方法について調べてくる。 （復習）学んだことを振り返り、ノートにまとめる。 ピアノ： （予習）レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 （復習）本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	クラス：＜ハンドベル②＞ ・ハンドベルを用いた主要三和音の学習 ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞ ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 岡本典子（0.1）杉山加保里（0.1）玉護眞理子（0.1）野々山雅子（0.1）松木梨花（0.1）	講義・演習・グループワーク	クラス： ・主要三和音を理解し、ハンドベルを用いて楽曲への活用方法を実践することができる。 ・本授業の振り返りを提出することができる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス： （予習）主要三和音について調べてくる。 （復習）学んだことを振り返り、ノートにまとめる。 ピアノ： （予習）レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 （復習）本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
5	クラス：＜ハンドベル③＞ ・ハンドベルを用いた少人数グループでの演奏発表 ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞ ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 岡本典子（0.1）杉山加保里（0.1）玉護眞理子（0.1）野々山雅子（0.1）松木梨花（0.1）	講義・演習・グループワーク	クラス： ・グループの中での自分の役割を理解し演奏することができる。 ・本授業の振り返りを提出することができる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス： （予習）グループ発表に向けて個人練習をしてくる。 （復習）学んだことを振り返り、ノートにまとめる。 ピアノ： （予習）レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 （復習）本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	クラス：＜トーンチャイム①＞ ・トーンチャイムの導入（楽器の概要や演奏方法について） ・少人数グループごとの合奏 ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞ ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 岡本典子（0.1）杉山加保里（0.1）玉護眞理子（0.1）野々山雅子（0.1）松木梨花（0.1）	講義・演習・グループワーク	クラス： ・トーンチャイムの楽器の概要を理解し、正しく鳴らすことができる。 ・本授業の振り返りを提出することができる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス： （予習）トーンチャイムの楽器の概要について下記の動画を視聴してくる。 【京都教育大学公式YouTube kyokyochannel】 「小・音楽科—どんな音が出るかな？ トーンチャイム」 https://www.youtube.com/watch?v=FTCiE6kJ26I （復習）学んだことを振り返り、ノートにまとめる。 ピアノ： （予習）レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 （復習）本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	クラス：＜トーンチャイム②＞ ・トーンチャイムを用いた少人数グループでの演奏発表 ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞ ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 岡本典子（0.1）杉山加保里（0.1）玉護眞理子（0.1）野々山雅子（0.1）松木梨花（0.1）	演習・グループワーク・グループ発表へのフィードバック	クラス： ・グループの中での自分の役割を理解し演奏することができる。 ・本授業の振り返りを提出することができる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス： （予習）グループ発表に向けて個人練習をしてくる。 （復習）学んだことを振り返り、ノートにまとめる。 ピアノ： （予習）レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 （復習）本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	クラス・ピアノ合同： ＜実技試験＞ ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 岡本典子（0.1）杉山加保里（0.1）玉護眞理子（0.1）野々山雅子（0.1）松木梨花（0.1）	演習・小テスト・小テストへのフィードバック	クラス・ピアノ： ・模擬保育の実践と弾き歌いの演奏技術向上に努力がみられる。 ・本授業の振り返りを提出することができる。	クラス・ピアノ： （予習）シートを記述し、試験に向け課題曲を丁寧に練習する。 （復習）シートにより試験を振り返り、改善点を活かしながら練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9	クラス：クラス：＜保育・教育現場で活用できる楽器②＞ ・身近な廃材を用いて第2回で取り扱った楽器の制作 ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞ ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 岡本典子 (0.1) 杉山加保里 (0.1) 玉護眞理子 (0.1) 野々山雅子 (0.1) 松木梨花 (0.1)	講義・演習・グループワーク	クラス： ・さまざまな楽器の概要を理解することができる。 ・本授業の振り返りを提出することができる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス： （予習）これまでの講義で取り扱っていない保育・教育現場で使用されるさまざまな楽器について調べてくる。 （復習）学んだことを振り返り、ノートにまとめる。 ピアノ： （予習）レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 （復習）本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	クラス：＜器楽合奏①＞ ・保育・教育現場で活用できるさまざまな楽器について ・担当楽器決め ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞ ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 岡本典子 (0.1) 杉山加保里 (0.1) 玉護眞理子 (0.1) 野々山雅子 (0.1) 松木梨花 (0.1)	演習・グループワーク	クラス： ・さまざまな楽器の概要を理解することができる。 ・本授業の振り返りを提出することができる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス： （予習）これまでの講義で取り扱っていない保育・教育現場で使用されるさまざまな楽器について調べてくる。 （復習）学んだことを振り返り、ノートにまとめる。 ピアノ： （予習）レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 （復習）本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 規律性
11	クラス：＜器楽合奏②＞ ・パート練習、グループごとの合奏練習 ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞ ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 岡本典子 (0.1) 杉山加保里 (0.1) 玉護眞理子 (0.1) 野々山雅子 (0.1) 松木梨花 (0.1)	演習・グループワーク	クラス： ・さまざまな楽器の奏法を理解した上で、自分の担当楽器の音やリズムを組み合わせて演奏することができる。 ・本授業の振り返りを提出することができる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス： （予習）自分の担当楽器について個人練習をしてくる。 （復習）学んだことを振り返り、ノートにまとめる。 ピアノ： （予習）レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 （復習）本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 規律性
12	クラス：＜器楽合奏③＞ ・パート練習、グループごとの合奏練習 ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞ ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 岡本典子 (0.1) 杉山加保里 (0.1) 玉護眞理子 (0.1) 野々山雅子 (0.1) 松木梨花 (0.1)	演習・グループワーク・グループ発表へのフィードバック	クラス： ・自分の担当楽器の役割を理解しグループの中で正しく演奏することができる。 ・本授業の振り返りを提出することができる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス： （予習）自分の担当楽器について個人練習をしてくる。 （復習）学んだことを振り返り、ノートにまとめる。 ピアノ： （予習）レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 （復習）本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	クラス：＜器楽合奏④＞ ・グループごとで合奏発表 ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞ ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 岡本典子 (0.1) 杉山加保里 (0.1) 玉護眞理子 (0.1) 野々山雅子 (0.1) 松木梨花 (0.1)	講義・演習・グループワーク	クラス： ・これまでの練習の成果を生かし、人前で表現力豊かに演奏することができる。 ・本授業の振り返りを提出することができる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス： （予習）自分の担当楽器について個人練習をしてくる。 （復習）学んだことを振り返り、ノートにまとめる。 ピアノ： （予習）レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 （復習）本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	クラス・ピアノ合同： ＜実技試験＞ ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 岡本典子 (0.1) 杉山加保里 (0.1) 玉護眞理子 (0.1) 野々山雅子 (0.1) 松木梨花 (0.1)	演習・小テスト・小テストへのフィードバック	クラス・ピアノ： ・模擬保育の実践と弾き歌いの演奏技術向上に努力がみられる。 ・本授業の振り返りを提出することができる。	クラス・ピアノ： （予習）シートを記述し、試験に向け課題曲を丁寧に練習する。 （復習）シートにより試験を振り返り、改善点を活かしながら練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	クラス：＜模擬保育の振り返り＞ ・模擬保育の振り返り、レポート提出	オンデマンド・google formsによるレポート提出とフィードバック	クラス：＜器楽合奏の振り返り＞ ・器楽合奏発表の振り返り、レポート提出 ピアノ：＜模擬保育の振り返り＞ ・模擬保育の動画を視聴し技術的、表現的な面について客観的に振り返ることができる。	クラス： （予習）すべてのグループの器楽合奏の動画を視聴しておく。 （復習）自分のグループの振り返りや他のグループへの評価を最終レポートにまとめる。 ピアノ： （予習）模擬保育の動画を視聴しておく。 （復習）模擬保育の振り返りを最終レポートにまとめる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力